

学校運営協議会会議録

学校名 三谷小学校

記録者 菅野 至

開催日時	2月4日(土)
開催場所	多目的室
出席者(委員)	皆川、志々田、与島、町田 手嶋、小林、小美野、石黒、榎本
出席者(学校)	菅野
傍聴者人数	0

会議内容(次第順)

【報告事項】

- 校長より ・最近の学校の様子 新型コロナウイルス感染状況、インフルエンザ感染状況、第6学年受験状況等他
- 支援本部の活動(1月) ・伝統文化発表会準備、本番 ・放課後学習スペース補助
・新1年生保護者会補助 ・野草園授業支援
・第6学年キャリア教育ゲストティーチャー調整、依頼 等

【協議事項】

- 現時点での来年度の予定について
 - ・変更点 土曜授業、移動教室、各行事の日程等
 - ・来年度のCSの開催日について
- 本日の5年生との懇談会について

主な意見

【報告事項】

- 忍野村での田んぼの体験はできれば続けてほしい。
→忍野村との調整をしている段階。できる限り続けたいが、忍野村での受け入れの体制が整わないとできないことでもある。忍野村からは、ちょうど振興事業の過渡期でありこれからも事業を続けていくかどうか、検討段階との返事のみいただいている。

【協議事項】

- 来年度の予定
 - ・土曜授業の回数について:社会全体の傾向に合わせていけるとよい。生活時程の修正等、授業時数確保の工夫を行う。
 - ・CS開催日程は、平日夕方でもかまわない。
- 5年生との懇談会について
 - ・とてもよい時間だった。各クラスの雰囲気もよくわかった。教員の難しさも感じた。
 - ・総合的な学習の時間の学校改善計画ということで、楽しく発表を聞いた。各クラスで進め方発表の仕方が違い、工夫されていた。
 - ・5年生に学校を改善するために、より成果を出すにはどうすればよいか質問したところ、「先生や大人に協力を求める」、「より工夫点を考える」など、様々な反応がおもしろかった。
 - ・とても盛り上がった話題もあり、時間がもう少しあると、より様々な意見を聞くことができたかもしれない。
 - ・低学年にも学校のきまりをしっかりと理解してもらいたい、という目的でわかりやすい言葉で発表しているグループもあった。相手を意識できてよかった。
 - ・テーマは学校生活の改善というより、充実という方向にもっていくと、より創造的なアイデアが生まれていくかもしれない。
 - ・1人1台のタブレットをしっかりと使いこなしていることがわかった。
 - ・子供たちにとっても、教職員以外の大人と関わることはとてもよい経験になる。よい達成感を味わってもらえたのではないかと。

次回の会議日程

日時 3月4日(土) 13時00分～

会場

多目的室